

# ナビゲーションゲームズ 2015 参加イベント募集要項

2014 年 10 月 10 日 (公社)日本オリエンテーリング協会  
業務執行理事 木村佳司

関係者各位

ナビゲーションゲームズ 2015 のシリーズ戦に参加するロゲイニング大会を募集します。  
(主催: 公益社団法人 日本オリエンテーリング協会)(JOA)

## ■ 趣旨 ■

ナビゲーションゲームズ 2015 を開催する。これは日本各地で開催される 30 程度のロゲイニング大会をシリーズ戦として統一的に広報します。

これによって、ナビゲーションスポーツの普及を図り、オリエンテーリング導入の窓口にするとともに、アウトドア界や社会全般の安全・健康づくりに貢献することを狙いとします。

## ■ 事業内容 ■

- (1) ナビゲーションゲームズ 2015 に参加するイベント相互の情報交換を行い、相互のイベントを宣伝する。これを実現するために以下のことを行ないます。
  - ・フライヤー(チラシ)の作成。
  - ・日本オリエンテーリング協会の web での告知。
- (2) ナビゲーションゲームズ 2015 への参加モチベーションを高める活動を行います。そのために年間ランキングを実施します。
- (3) 日本オリエンテーリング協会を多くの方に紹介し、知っていただくための活動をします。できれば多くのかたに競技者登録を促し、オリエンテーリング導入の窓口とします。
- (4) 各企業より統一の協賛を得て、各イベントの活性化に役立ちます。

## ■ 今までの実績 ■

日本オリエンテーリング協会では、2008 年よりロゲイニング大会を対象としたシリーズ戦を開催しています。2014 年の「ナビゲーションゲームズ」は全 17 レースが開催中で、多数の参加者にナビゲーションスポーツを楽しんでいただいています。

参加者の多くがオリエンテーリング競技者未登録者であり、オリエンテーリング愛好家以外のかたにナビゲーションスポーツを体験し、オリエンテーリング競技者登録していただくきっかけとなっています。

## ■ 日本オリエンテーリング協会から大会主催者への特典 ■

1. フライヤー(チラシ)にイベントを掲載し、配布する。
2. 協会の web にてイベント告知を行う。
3. 協賛企業からの賞品を提供する。  
(ただし提供内容についてはレース間で差が出る可能性があります)
4. 年間ランキングのポイントが参加者に与えられる。

## ■ 参加イベントの義務 ■

- (1) イベントはガイドラインに沿って実施する。
- (2) 競技の結果を速やかに報告する。目安としてイベント後一週間以内とする。  
報告先: 木村佳司 (日本協会担当業務執行理事)  
E-mail: kimura(at)orienteering.com  
報告内容: 競技時間、クラス、チーム名、参加者名  
参加者性別、参加者年齢  
データ形式: Excel 形式

- (3) ナビゲーションゲームズの宣伝に努める。  
配布されたフライヤー(チラシ)をイベントで配布する。
- (4) 協賛企業の宣伝に努める。  
協賛企業の社名とロゴを以下のものに明示する。  
(地図、募集要項、プログラム)  
ロゴデータは支給する。  
大会当日に協賛企業より掲示物の掲示や配布物の依頼がある場合は、会場の都合などを鑑みて、できる範囲でこれを行う。
- (5) 負担金を支払う  
ランキング対象参加者一人あたり 100 円。  
口座: 三井住友銀行 三田通支店 普通 5483481  
日本オリエンテーリング協会

## ■ ナビゲーションゲームズ 2015 参加の要件と決定 ■

ナビゲーションゲームズ 2015 のシリーズ戦として指定されるためには以下の要件を全て満たすことが必要です。

- ・所定の申請用紙で期限までに申請されたイベント。
- ・JOA の会員である各都道府県協会の主催、共催、後援、協力、推薦が得られるイベント。  
(当該地域に会員が存在しない場合や、会員の活動が少ない場合には、この限りではありません)
- ・開催ガイドラインに沿ったイベント。

ナビゲーションゲームズ 2015 は、30 大会程度とします。  
応募された中から検討の上、大会を決定します。  
決定にあたっては、地域的な分散、過去の開催状況と同時に新しいレースの支援などを考慮します。

## ■ 今後のスケジュール ■

- 2014 年 12 月末日 イベントエントリー  
(エントリー用紙参照)
- 2015 年 1 月上旬 必要に応じてメールにてヒアリング  
2015 年 1 月中旬 必要に応じて選考、スポンサー交渉  
2015 年 1 月下旬 要項公表・フライヤー配布

## ■ 連絡先 ■

日本オリエンテーリング協会 普及教育担当業務執行理事  
木村佳司  
E-mail: kimura@orienteering.com  
電話 0263-86-4482 / 携帯 090-3333-0893  
〒399-0031 長野県松本市小屋北 2-22-19

公益社団法人 日本オリエンテーリング協会  
事務所  
E-mail: orienteering@japan-sports.or.jp  
電話 03-3467-4548 fax.03-3467-4549  
〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館内

**■ナビゲーションゲームズ 2015 表彰■**

2015 年 12 月 31 日時点で日本オリエンテーリング協会競技者登録されており、以下に該当する者の中からシリーズポイント上位の 3 名を表彰します。

- 男子総合
- 男子ジュニア(20 歳以下)
- 男子シニア(50 歳以上)
- 女子総合
- 女子ジュニア(20 歳以下)
- 女子シニア(50 歳以上)

(年齢は 2016 年 3 月 31 日に達する年齢とする)

〈コメント〉

表彰にあたって競技者登録以前に獲得したポイントも採用します。これはナビゲーションゲームズ 2015 の主旨に基づくもので、より多くのかたにナビゲーションスポーツを経験し、興味を持っていただいて、なるべく多くのかたに JOA の競技者として登録していただきたいという願いが込められています。参加されるかたもこの主旨にご理解をお願いします。

**■ナビゲーションゲームズ 2015 シリーズポイント■**

ナビゲーションゲームズ 2015 対象大会中、獲得したポイントの上位 4 大会分の合計を 2015 シリーズポイントとします。(JOA 選手登録の有無にかかわらずシリーズポイントは運用します)

**■大会ごとに得られる大会ポイント■**

参加した大会で得られたチームポイントを、チームに競技参加した各個人の大会ポイントとします。

例:「チーム Z」が 80 ポイントであったとき、「チーム Z」のメンバーの「A さん」「B さん」「C さん」の個人ポイントはそれぞれ 80 ポイントとします。

大会ポイントの対象者

以下の条件をすべて満たすチームの競技メンバーであること。

- ・ナビゲーションゲームズ 2015 対象大会に競技参加するチーム
  - ・3 時間以上の制限時間が設定された参加クラスに参加するチーム
  - ・2-5 名で構成されるチーム
- (個人 1 名で参加した参加者はポイント計算の対象とならない)

**大会チームポイントの計算**

条件を満たしたチーム同士によりポイントが計算されます。(条件を満たしていないチームは母数計算の対象から除く) 各チーム得点を、同一競技時間のカテゴリに参加した全ての対象チームの最高得点で割り、100 を乗じ、さらに係数を乗じた数値をそのチームのポイントとします(小数点 1 位まで)。係数は以下の通りとします。

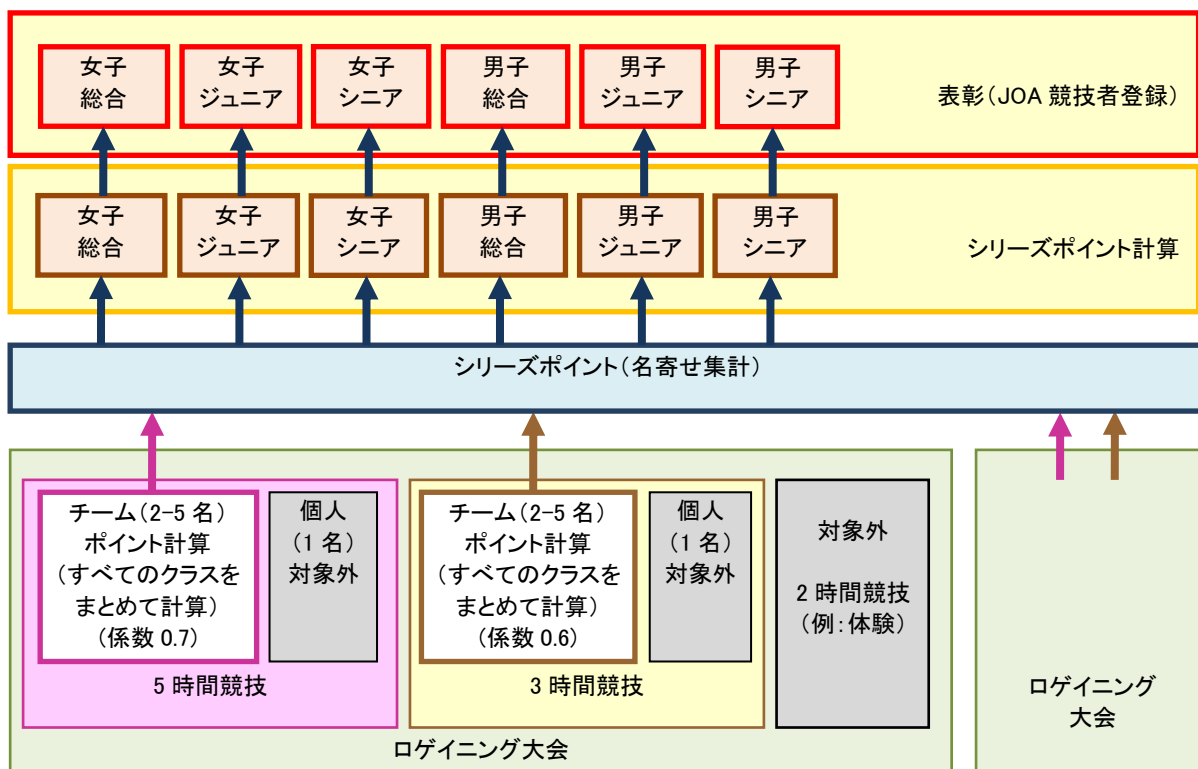
競技時間	係数
24 時間以上	1.0
13 時間以上、24 時間未満	0.9
8 時間以上、13 時間未満	0.8
5 時間以上、8 時間未満	0.7
5 時間未満	0.6

ポイント計算の結果、10 ポイントを下回る場合、10 ポイントとします。

- 例 1: 制限時間が 6 時間競技において、最高得点チームが 1000 点、対象チームが 665 点であれば、最高得点チームは 70 ポイント、対象チームは 46.6 ポイントとなります。
- 例 2: 制限時間が 6 時間競技において、最高得点チームが 1000 点、対象チームが -200 点であれば、対象チームは 10 ポイントとなります。

**■競技者登録方法■**

日本オリエンテーリング協会の競技者登録の方法は日本オリエンテーリング協会の web サイトをご覧ください。



## ■ナビゲーションゲームズ 2015 ガイドライン■

- I ロゲイニング競技としての特徴への配慮
  - 自然の山野・郊外を一定量含むこと
  - 2-5 名チームによるクラスを実施すること
  - 3 時間以上の制限時間であること
  - 制限時間に全部回れないコントロールを設定すること
- II 初心者・未経験者が多いことへの配慮
  - 多様な広報手段の確保と、初心者にも分かりやすい要項・ウェブの工夫
  - 初心者が安心して活動できるエリアを含むこと
  - 初心者でも到達しやすいコントロールの設定
  - 前日講習会や、各種競技のデモンストレーションなど、アウトドアナビゲーションへの導入となるなんらかのイベントを併設することが望ましい。
- III 競技性の確保
  - 必要により地図を修正する。  
(新規地図作成、O-map の活用含む)
  - エキスパートにも楽しめるコントロールの設置
- IV 安全・環境への配慮
  - トレイン(競技エリア)内危険個所の確認とその対応
  - 参加者へ危険の周知と安全啓発
  - 参加者へ環境や他の活動者配慮を啓発

## ■競技方法のガイドライン■

目的:ロゲイニング開催需要の高まりに併せて、JOA ナビゲーションゲームズ 2015 として提供できるイベント品質の均質化を図る。

### 【競技会の精神】

事前に主催者が決めたルールに従って、コースを正確に速く回った者が正当に評価される。

### 【通過証明方式】

各コントロールでの通過証明方式は問わない。  
(例:パンチ方式、写真証明方式、簡単な文字の書き写し)  
ただし現場に所在すること以上の能力が求められる通過証明方式は認められない。  
(認められない例:クイズ、写生)

### 【競技時間について】

同一クラスの競技時間(制限時間)はすべての参加者で同一とする。  
競技中に競技時間が変動するルールは認められない。  
(認められない例:ボーナスポイントを通過すると、制限時間が延長される)  
(認められない例:競技中に買い物すると、制限時間が延長される)

### 【移動手段の利用について】

移動手段の利用についてはイベント主催者に判断を任せる。イベント主催者の責任でそのルールについて参加者に説明が必要である。  
考え方:  
地域にある移動手段は、その地域資産でもある。地域を舞台に魅力的なナビゲーションイベントにするために、移動手段の利用ルールはイベント主催者に任せる。

### 【通行可能箇所について】

地図は記号で描かれており、地図の能力は有限であることを主催者は認識してコース設定を行う。  
基本的に地図に描かれた情報だけでコントロールに正確に達することができるコース設定が求められる。

通行が許可される場所のルールを、主催者は事前に参加者へ周知する。

以下、目安として3つのパターンを挙げる。

- (1) どこでも通行してもよい。ただし地図上明示されている場所は通行禁止。
- (2) 道と明らかに通行可能な場所(公園など)のみを通行可能とする。  
地図に示されていない道があった場合も通行は認める。  
地図が現場と異なっていることを容認する。
- (3) 地図で示された道のみを通行可能とする。  
地図に示されていない、明らかに通れる道も通行は認めない。

### 【コントロール】

地図上にコントロール位置をできる限り正確に表示する。  
表示する位置は参加者が到達する場所を示す。  
(写真通過証明方式で撮影する被写体の場所ではない)  
参加者が地図上で示す位置に到達したとき、コントロールが容易に見つからなくてはならない。

(以上)

# ナビゲーションゲームズ 2015 参加申請用紙

必要事項を記入の上、木村佳司 kimura@orienteering.com あて送付してください

大会名	
大会開催日	
大会開催場所 (都道府県/市町村)	
主催者	
日本オリエンテーリング協会会員 (都道府県オリエンテーリング協会) とのかかわり	主催 ・ 共催 ・ 後援 ・ 協力 ・ 推薦
連絡先氏名	
連絡先メールアドレス	
連絡先電話番号	
連絡先住所	〒
開催クラス	
イベント URL	
大会のPR事項 (シリーズ戦いのフライヤーに 掲載する文章) (必ず書いてください。)	

Navigation Games2015 フライヤーに掲載する写真もお送りください。